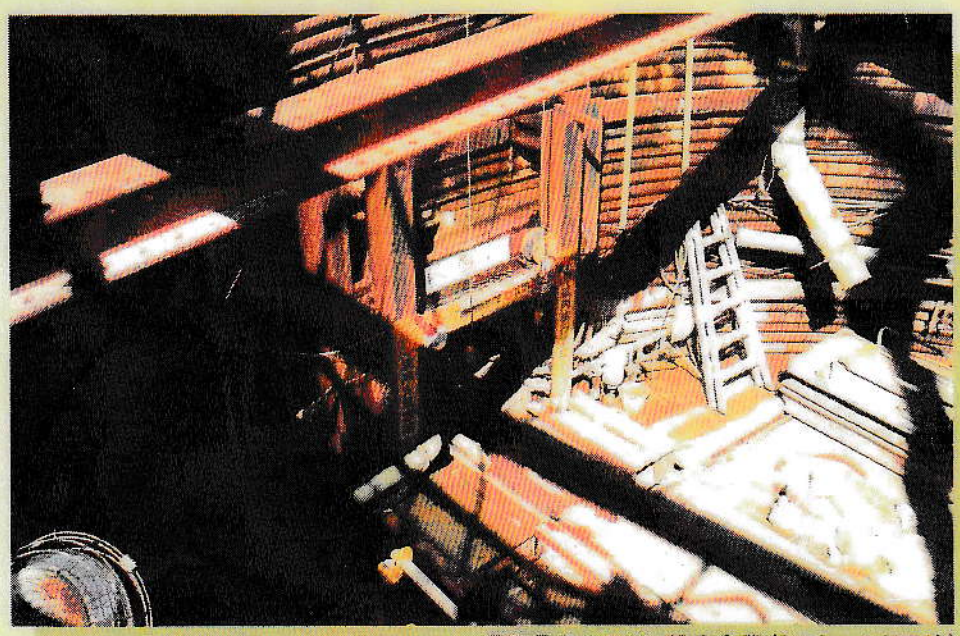
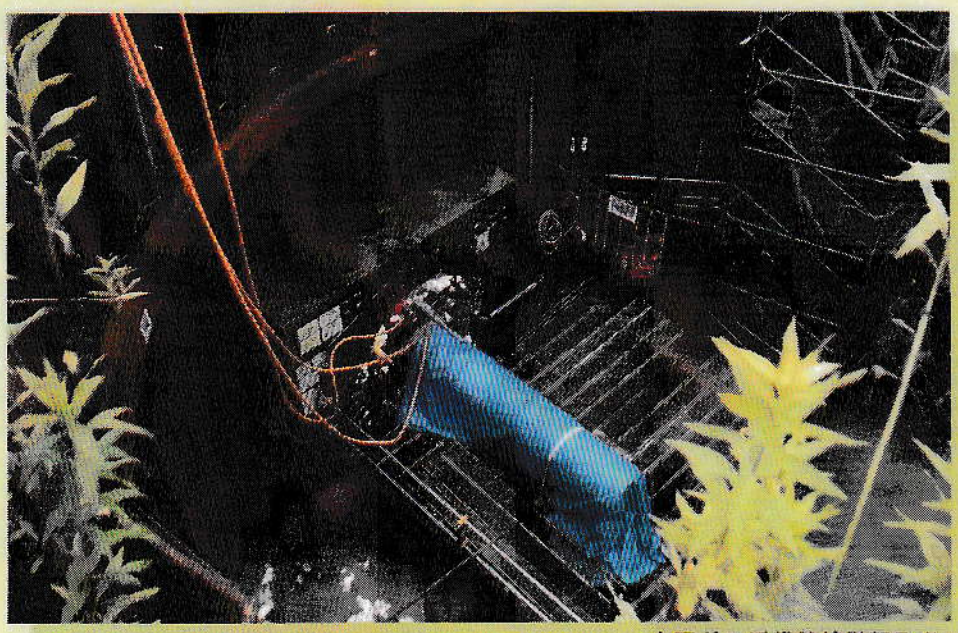
プレパックドコンクリート工法（ミニシールド工法）



長野県営かんがい排水事業（ミニシールド工法）

既設の基幹水利施設（隧道）をミニシールド工により取り壊し、内径1,500mmのRCセグメントに置き換え補修した工事である。半機械堀ミニシールド工にて掘削された掘削外径とセグメント外径の空隙を5～10mmの豆砂利を圧縮空気で注入し、プレパックドコンクリート用混和剤を混入したセメントミルクを注入してプレパックドコンクリートを築造し、トンネル本体の防護と空隙を充填したものである。

中詰注入工法（クリーンパック工法）



大阪ガス 近畿幹線滋賀ライン

ガス輸送導管で近畿幹線滋賀高圧ライン（草津～彦根間）の敷設を目的としてシールドトンネルで築造した工事である。シールドマシンで掘削し、RCセグメントを布設後、ガス管を配管し、セグメントとガス管の間をプレパックドコンクリート用混和剤を混入したセメントベントナイトにて中詰め充填したものである。